

EUROPE SHARES

ヨーロッパでは動物福祉への配慮の意識が共有されています

このプロモーションはEUからの支援を受けています

EUは環境を大切に
プロモーション・キャンペーンを
支援しています

このプロモーションキャンペーンの内容は、作成者の見解のみを表しており、その責任は自身にあります。欧州委員会(EC)、消費者・健康・農業及び食料執行局(CHAFEA)は、そこに含まれる情報の使用について一切の責任を負いません。

ENJOY
IT'S FROM
EUROPE

ペットフードへのより深い配慮

欧州連合の国々では動物福祉と健康への関心が高まっています。動物と人間の関係はどうあるべきかという考え自体は数世紀前から存在しましたが、動物福祉政策は比較的新しい公共政策です。近年、このポリシーはますます重要になってきています。

動物福祉の概念は欧州連合の条約の第13条に定められています。「動物が健康で快適で十分に餌を与えられ安全であり自然の性質に従って行動できる場合に動物の幸福は適切である」と見なされます。生命を尊重する必要性は倫理的な問題としてだけでなく地球規模の生態系の問題としても認知されています。ペットは家族の一員として、人々の生活に大きな喜びをもたらします。ペットがいつまでもそのような状態でいられるようにするのが食べ物です。適切な給餌と高品質の食品はペットの健康寿命を延ばすことができます。

ペットに適した食品を選択することは困難な作業です。必要な栄養素がすべて含まれているのか、食品の安全性を確保するためにどのような研究が行われているのか、味が良いのか、動物の体はそれを受けられるのか...など様々な疑問が浮かぶはずですが、特に特殊な状況に置かれたペットのための食品はペットの食事の100%を占めるため必要な栄養素をすべて含んでいる必要があります。そのような食品の安全性、美味しさ、栄養を確保するためには、特別な責任を持って品質の保証プロセスを開発し、実施する必要があると理解されています。

動物飼料会社の活動は国際的な品質管理と製品の安全基準に従って組織されており、これらはすべての業務段階で実施されています。生産チェーンは原材料から最終製品の生産まですべてが管理されています。生産過程で革新的なソリューションを導入し、製品の品質管理を行っています。それぞれのペットに最適なペットフードを提供することが極めて重要です。この分野で働く栄養士は真の動物愛好家であり、家族に子猫がいることの意味をよく知っています。

市場に出回っているペットフードの種類は非常に多様です。動物の体重を減らしたり、アレルギーを減らしたり、ペットの皮膚の問題、糖尿病、感染症、その他の病気と戦ったり、特別なニーズを持つ動物を助けたり、手術後にペットが回復するのに役立つように特別に設計されたりする食品がすでに提供されています。

ペットに最適なユニバーサルフィードは1つもないことを認識している専門のペットフードメーカーは、さまざまに個別化された商品ラインナップを提供しています。それぞれのペットの課題を解決するユニークで特徴的なペットフードには、スーパーフードや有機成分、革新的なタンパク質源が補充されたものも販売されています。これらの飼料にはスーパーフード(緑茶、キンセンカ、ココナッツオイル、スペインのセージ(チア)シード、ゴジ、クランベリーなど)が含まれているため特に価値があります。これらの成分は高濃度の栄養素を含み天然の抗酸化物質です。消化しやすくアレルギーのない製品が急速に人気を集めています。

もう1つの革新的な技術はフリーズドライ(凍結乾燥)食品です。凍結乾燥工程では防腐剤や合成添加物を使用しないため食品の分子が損傷することはありません。食べ物は乾燥以前と同じ健康で自然なままです。

特殊な環境にいる動物向け食品についての将来の発展も明るいです。現在の消費者のニーズを理解し、幅広い視野を持ちながら栄養哲学の起源を掘り下げ、ペットのためのより良い世界を作り上げることが重要です。